



AVN-RS01/AVN-RBS01

メモリーナビゲーション内蔵 Bluetooth®/HDMI/ 地上デジタル TV (RS01)
7 型 WVGA AV システム



取扱説明書

オーディオ編

お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。

お買い上げいただき、ありがとうございます

お客さまや他の人々の安全や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたいことを次のように表記します。

⚠ 警告 … 人が死亡または重傷を負う可能性がある内容

⚠ 注意 … 人が傷害を負う可能性がある内容

⚠ 重要 … 機器の故障や破損を防ぐために
守っていただきたい内容

- ◆ 製品に添付されている各種説明書は必ずお読みください。
指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- ◆ 取扱説明書で使用している画面と実際の画面はデータの作成時期・種類等によって異なることがあります。
- ◆ 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合があります。
あらかじめご了承ください。

クイックガイド ～このナビでできること～

ナビゲーションの基本操作や、目的地案内などの基本的な操作を記載しています。
まずはじめに、お読みください。



さまざまな機能の設定についてはこちら

16



ナビゲーション機能についてはこちら

「取扱説明書 [ナビゲーション編](#)」を
ご参照ください。



オーディオ機能についてはこちら

36



電話の操作についてはこちら（ハンズフリー機能）

45



外部機器についてはこちら

51



知っておいて頂きたい参考情報を記載しています

56



01 目次

安全上のご注意.....	4
ナビゲーション本体についてのご注意.....	4
本書の見方	7

クイックガイド ➡ P.8

まず、はじめに.....	8
電源を入れる	8
本体について	8
ステータスバーについて	9
画面を消す	9
カード類の出し入れ.....	10
画面を操作する	11
初期設定	13
メニュー画面	14
設定画面	15

設定 ➡ P.16

ディスプレイ・画面を設定する	17
画質を設定する	17
二画面で表示する	17
音量を設定する.....	18
オーディオの音量を調整する	18
スイッチの操作音の ON/OFF を切り替える	19
音声案内の音量の ON/OFF を切り替える	19
ハンズフリーの音量を調整する	19
バックグラウンドの音量を調整する.....	20
オーディオの設定を変更する	21
テレビのホームプリセットを設定する (RS01 のみ)	21
音質を調整する	22
Bluetooth 機器を設定する.....	24
Bluetooth 機能について.....	24
Bluetooth 機器をペアリングする	24
Bluetooth 機器の接続を管理する	25
Bluetooth 機器の接続を切る.....	25
外部機器を設定する.....	26
バックカメラ出力 ON/OFF 設定.....	26
バックカメラを設定する (別売)	27
ステアリングスイッチを設定する	28
言語を設定する.....	32
設定を初期化する.....	33
地図更新	34
取付・取扱説明書一覧 QR コードを表示.....	35

オーディオ ➡ P.36

ラジオを聞く	37
ラジオを聞く	37
テレビを受信 (RS01)	38
緊急警報放送 (EWS) を受信した場合は	38
こんなメッセージが表示されたときは	38
テレビを受信	39
各機能スイッチを操作する	40
HDMI 映像を表示する	42
HDMI 映像ソース入力 ON/OFF 設定.....	42
HDMI 映像を表示	42
Bluetooth オーディオを聞く.....	43
Bluetooth 機器を接続する.....	43
操作画面	44

電話を使う (ハンズフリー) ➡ P.45

ハンズフリー接続する	46
ハンズフリーについて.....	46
電話帳データについて.....	48
携帯電話の電話帳データ転送について	48
電話をかける・切る・受ける	49
電話をかける	49
電話を切る	49
電話を受ける	49
着信中・通話中画面	50
操作画面 (着信中)	50
操作画面 (通話中)	50

外部機器をつなげる ➡ P.51

バックカメラを使う	52
バックカメラについて.....	52
ガイド線の ON/OFF を切り替える.....	53
ステアリングスイッチを使う	54
オーディオ・ハンズフリー機能共通の操作	54
オーディオ機能の操作.....	54
ハンズフリー機能の操作	55

ご参考 ➡ P.56

対応メディア・データの仕様	57
Bluetooth の仕様	57
知っておいていただきたいこと	58
本機で使用するデータについて	58
免責事項	58
液晶パネルについて	59
電装品の使用について	59
Bluetooth 機器使用上の注意事項について	59
お手入れについて	60
本機のお手入れについて	60
アンテナのお手入れについて	60
バッテリーの交換について	61
バッテリーの交換について	61
商標・著作権について	62
商標について	62
お問い合わせ先について	63
修理に関するお問い合わせ	63
メールでのお問い合わせ	63
故障とお考えになる前に	63
故障の原因と解決方法	64
VICS・ITS スポットのお問い合わせ 先について	69
仕様	70
さくいん	71

ナビゲーション本体についてのご注意

⚠ 警告

- **本機は DC12V ⊖アース車専用です**
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの 24V 車で使用しないでください。
火災の原因となります。
- **取り付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス⊖端子を外してください**
プラス⊕とマイナス⊖経路のショートによる感電やケガの原因となります。
- **実際の交通規則にしたがって走行してください**
ナビゲーションによるルート案内のみにしたがって走行すると
実際の交通規則に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- **運転者は走行中に操作をしないでください**
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。交通事故の原因となります。
- **本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください**
交通事故の原因となります。禁止された場所に駐・停車することは法律で禁止されています。
- **運転者は走行中に画面を注視しないでください**
前方不注意となり事故の原因となります。
運転者が走行中に画面を注視することは法律で禁止されています。
- **運転者は走行中にテレビやビデオを見ないでください**
前方不注意となり事故の原因となります。テレビやビデオは安全のため、走行中は表示されません。テレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させて、パーキングブレーキをかけてください。
- **運転者は走行中に携帯電話（スマートフォン）や外部入力機器を操作しないでください**
交通事故の原因となります。運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。
- **運転中は、安全運転の妨げにならない音量に設定してください**
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- **microSD カードと B-CAS の差し込み口に異物を入れないでください**
火災や感電の原因となります。
- **本機を分解したり、改造したりしないでください**
事故、火災、感電の原因となります。
- **機器内部に水や異物を入れないでください**
発煙、発火、感電の原因となります。
- **故障や異常の状態のまま使用しないでください**
次のような異常が発生した場合、ただちに使用を中止し、販売店に相談してください。
・音が出ない ・水がかかった ・煙が出る ・変な匂いがする ・音声割れる、ゆがむ事故、
火災、感電の原因となります。

⚠ 警告

- **雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください**
落雷により感電の危険性があります。
- **ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください**
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- **取り付け場所を変更するときは、安全のためお求めの販売店へ依頼してください**
取り外し、取り付けには専門技術が必要です。誤った取り扱いをすると、火災や故障の原因となります。
- **接続したポータブルオーディオや接続コードを、SRS エアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください**
SRS エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRS エアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされたりするなど、死亡・重傷に至ることがあります。SRS エアバッグ展開場所については、車の説明書をご覧ください。
- **ポータブルオーディオや接続コードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で固定してください**
運転に支障をきたし、交通事故の原因となります。
- **接続したコードや使用しないコードの先端等、被覆がない部分は絶縁テープ等で絶縁してください**
ショートにより火災、感電の原因となります。
- **コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておいてください**
ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダル等に巻きつくこと事故の原因となり危険です。
- **取付作業後は、車両の動作確認を必ずおこなってください**
正常に動作しないと火災や感電、交通事故の原因となります。

⚠ 注意

- **本機取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です**
安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。
誤った配線をした場合、車両に重大な支障をきたす場合があります。
- **本機に強い衝撃を与えないでください**
故障の原因となります。
- **落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えないでください**
故障や火災の原因となります。
- **ディスプレイにジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください**
そのまま放置しておくと、故障の原因となります。
- **本機の放熱部に手を触れないでください**
放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- **エンジンをかけた状態でご使用ください**
バッテリー上がりの原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

- **本機を車載用途以外には使用しないでください**
発煙や発火、感電、ケガの原因となります。
- **電源 ON 時は、音量に注意してください**
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- **極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります**
とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- **携帯電話などの外部機器やメディアを車内に放置しないでください**
直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形、変色したり、故障したりするおそれがあります。
- **接続コードを本機に接続する前にアースコードを車両側に必ず接続してください**
スピーカー端子や配線がショートしている場合、故障の原因となります。

⚠ 重要

- **接続コードや外部入力機器に手や足などを引っ掛けたりしないよう注意してください。**
接続コードや外部入力機器の破損につながるおそれがあります。

03 本書の見方

各スイッチの操作を次のように表記します。



タッチスイッチ（画面に表示されるスイッチ）

現在地 ...

パネルスイッチ（パネルに配置されたスイッチ）



システム ...

タブスイッチ（画面に表示されるスイッチ）

システムアップデート ...

タッチスイッチ（画面に表示されるスイッチ）



操作の前に

準備や条件など、操作する前に
知っておいていただきたいこと

操作手順

操作手順はスイッチを並べて表記します。

(例) → → →

ワンポイント

機能の仕様やアドバイスなど
知っておいていただきたいこと

04 Bluetooth 機器を設定する

Bluetooth 機能について

- 使用する前に
● 使用できる Bluetooth 機器の仕様について
は、「Bluetooth の仕様」(→ P.57) を
ご覧ください。

Bluetooth の無線通信機能を使って、
次の機能を利用できます。

＜ハンズフリー＞

Bluetooth 対応のスマートフォンや携帯電話を
直接接続せずに、電話機能を使用でき
ます。(→ P.46)

※本書では、ハンズフリーに使用します
Bluetooth 機器を「携帯電話」の名称で
記載します。

＜Bluetooth Audio＞

Bluetooth 機器に登録されている音楽を再
生できます。(→ P.43)

- 各機能をご利用いただくには、Bluetooth
機器（スマートフォン・携帯電話・ゲー
ム機など）を本機に登録し、接続する必
要があります。

ワンポイント

- 何台の接続履歴がある状態で本機を起動し
た場合、接続履歴の新しい順に自動接続し
ます。
- 遠慮により表示内容が異なることがあります。
あらかじめご了承ください。
- 動作確認済みの携帯電話の機種については、
ECLIPSE ホームページをご覧ください。
「お客様サポート」→
「Bluetooth 携帯電話適合情報」
(<https://www.denso-ten.com/ip/eclipse/support/>)

Bluetooth 機器をペアリングする

本機には、最大 9 台まで接続履歴が残ります。

操作手順

MENU → → Bluetooth

Bluetooth 機器を操作し、本機と接続可能
な状態にします。

ペア設定する にタッチする

- 「ペア設定する」を押すとペアリング
ができるようになります。

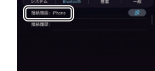


「キャンセル」をタッチすると
接続をキャンセルします。

- Bluetooth 機器一覧に、本ナビゲー
ションは「ECLIPSE」と表示されま
す。その名称を選択してペアリング
を行ってください。

ペアリングが完了すると「接続機器」に

Bluetooth 機器名が表示されます。



をタッチすると本機とのペアリング
が解除され、Bluetooth 機器名が「接続履
歴」に表示される。

ワンポイント

- ナビ帳で連絡先を表示する場合は、登録
時に接続履歴前で連絡先の同期を許可し
てください。

まず、はじめに

電源を入れる



エンジンスイッチを
ACC または ON にします

エンジンスイッチを
OFF (LOCK) にすると、
本機の電源が切れます。



ワンポイント

- エンジンスイッチが
ON の状態では、本
機の電源を切ること
ができません。

◆オープニング画面



プログラム読み込み画面→
オープニング画面の順に
表示されます。
プログラム読み込み画面
表示中は、本機を操作
しないでください。



ワンポイント

- 初回起動には約 40 秒
かかりますが、故障
ではありません。

前回、最後に表示してい
た画面が表示されます。
※初めて電源を ON にした
ときはラジオ画面が表示
されます。

本体について



① microSDカードスロット

スロットカバーを開き、microSDカード
を挿入します（地図更新用・ナビの地点
書き出し、読み込み用）
microSDカードは別売

② [戻る] [進む]

- ・ラジオやテレビの選局
- ・Bluetooth オーディオの曲送り

③ [MENU]

メニュー画面を表示

④ [-] [+]

オーディオやハンズフリーの音量を調整

⑤ [現在地]

- ・現在地を表示（→ P.14）
- ・Bluetooth 通話画面で押すと、ナビの
現在地画面を表示

⑥ リセット穴

先端が尖っているものでこの穴を押すと、
バッテリー交換時と同じ様に本体内情報
が一部初期化されます。（→ P.61）
※ Bluetooth 通話時とバックカメラ画面
のときはメインメニューに戻りません。

ステータスバーについて



① 携帯電話の受信レベル

Bluetooth 接続している携帯電話の受信レベルをアンテナの本数で表しています。

② 消音表示

オーディオ機能が OFF（ステリモで MUTE にする）の場合表示されます。
消音状態ではない場合、表示されません。

③ Bluetooth の接続状態

- ・  : Bluetooth が接続されているとき
- ・  : Bluetooth が接続されていないとき
(トーンダウン) (Bluetooth 機能 は ON)
- ・ 非表示 : Bluetooth 機能が OFF のとき

④ 現在の時刻

GPS から時刻情報を取得し、表示します。

画面を消す

MENU



DISPLAY OFF をタッチ



現在地



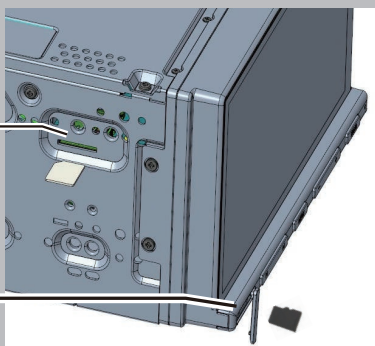
MENU

のいずれかを押すと画面を再表示します。

カード類の出し入れ

B-CAS 差し込み口

microSD 差し込み口



ワンポイント

- 向きに注意して挿入してください。(端子面を下向き)

⚠ 注意

- 本機からカード類を出すときは水平方向に奥へ押し、少し出てきてから引き出して下さい。(飛び出しに注意)
B-CAS カードや microSD カードが破損したりするおそれがあります。
- B-CAS カード、microSD カードの抜き差しを行う際は、必ず本機の電源 OFF にしてから抜き差しをおこなってください。
- microSD カードは別売。

画面を操作する

⚠ 重要

- 画面保護のため、指でタッチしてください。
- ボールペンの先など、先端の硬いものや、とがったもので操作しないでください。故障の原因となります。
- 本機のタッチパネルは静電容量方式を採用していますので、使用時は下記にご注意ください。
 - ・手袋などを着用して操作したり、市販のフィルム等を貼ったりすると、反応しなくなることがあります。
 - ・タッチパネルが濡れた状態もしくは指が濡れた状態では、タッチスイッチが正常に動作しない場合があります。動作異常が起きた場合は、濡れた部分を拭き取り、エンジンスイッチを OFF (LOCK) にし、再度エンジンスイッチを ACC または ON にしてください。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電気機器を使用すると、その影響でタッチ操作不能などの異常が発生する場合があります。
その場合、電気機器を遠ざけるか、使用を控えてください。
例) インバータ、イオン発生器など

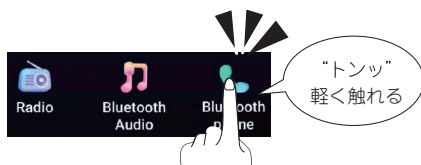
■ 操作条件について

走行中は安全上の配慮から操作できない機能があります。

安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作をおこなってください。

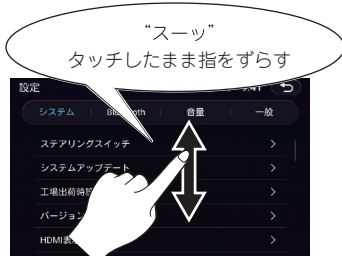
- 操作できないスイッチは色が変わり、選択することができません。

■ タッチ操作



- 画面に表示されるタッチスイッチおよびタブスイッチは、タッチ操作で操作してください。
- 地図画面でタッチ操作すると、タッチした場所が画面の中心となるように地図が動きます。

■ スライド操作



- 画面にタッチしたまま指をずらすと、指の動きにあわせて、画面が動きます。

■ フリック操作



- 画面にタッチし指を軽くはじくように払うと、払った方向に画面が動きます。

■ ドラッグ操作



- 画面にタッチしたままなぞると、指の動きに合わせて、画面が動きます。

■ ピンチ操作



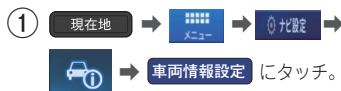
- 画面に2本の指をタッチしたまま広げる（ピンチアウト）と、地図が拡大し、狭める（ピンチイン）と、地図が縮小します。

初期設定

まずはじめに、ナビの操作に必要な初期設定をおこないます。

オープニング画面が表示されたあと下記手順 1 へ進んでください。
(はじめに設定しなくてもナビを使えます。)初期設定で設定しなかった項目は設定画面 (→ P.15) から設定することができます。

1 車両情報の設定



- ② 各項目を入力。

3 バックカメラの設定

バックカメラの設定をする際は、安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で作業をおこなってください。



- ① シフトギアを「R」に入れる。
② 画面をタッチし、「ガイド線調整」スイッチを表示させる。
③ **ガイド線調整** にタッチ。
● 設定方法は、(→ P.27) を参照してください。
④ にタッチ。

2 ステアリングスイッチの設定



- ① **MENU** → **SETTINGS** → **システム**
ステアリングスイッチ にタッチ。
● 設定方法は、(→ P.28) を参照してください。
② **完了** にタッチ。

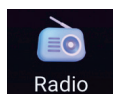
メニュー画面

MENU を押す



オーディオメニュー

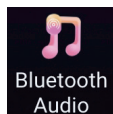
各オーディオソース画面を表示します。



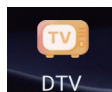
ラジオを受信
(→ P.37)



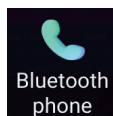
HDMI入力ポートからのビデオ信号再生
(→ P.42)



Bluetooth 機器に収録した音楽を再生
(→ P.43)



RSO1：テレビを受信
(→ P.38)
RBSO1：テレビ機能無し



電話をかける・切る・受ける
(→ P.49)



ワンポイント

HDMIアイコンは【HDMI映像ソース入力】がONの場合にのみ表示されます。
(→ P.42)

現在地



メニューをタッチ



ワンポイント

地図画面表示中に「現在地」スイッチを長押しすると、直前に表示していたオーディオソース画面を表示します。

※Bluetooth phone 画面表示中の場合は、元の画面に戻りません。

ナビゲーションメニュー

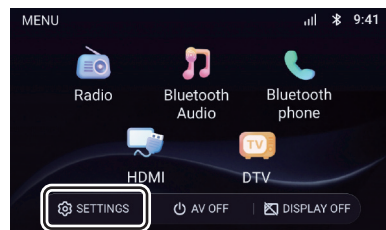
さまざまな方法で目的地を検索・設定します。

ナビゲーションについては、「取扱説明書 [ナビゲーション編]」をご参照ください。

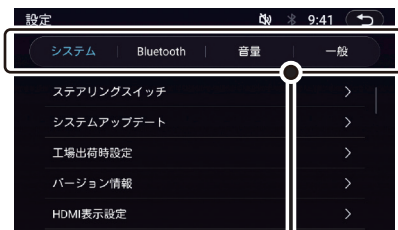
設定画面

MENU →  SETTINGS にタッチ

◆メニュー画面



◆設定画面



システム

ステアリングスイッチ	→ P.28
システムアップデート	→ P.34
工場出荷時設定	→ P.33
バージョン情報	バージョン確認
HDMI 表示設定	→ P.42
バックカメラ出力設定	→ P.26
取付・取扱説明書を見る	→ P.35

音量

操作音	→ P.19
ナビ音声	→ P.19
ナビ音量	→ P.19
バックグラウンド音量	→ P.20

一般

言語設定	→ P.32
画質調整	→ P.17

Bluetooth

接続機器	→ P.24
接続履歴	→ P.25

設定



01 ディスプレイ・画面を設定する

画質を設定する

操作手順

MENU → **SETTINGS** → 一般 →
画質調整 → **システム画質調整** →
 つまみをスライド / タッチし調整します →
 調整が終わったら **↶** をタッチします



番号	機能
①	明るさを調整します。
②	色の濃さを調整します。
③	コントラストを調整します。
④	色合いを調整します。
⑤	バックライトの明るさを調整します。
⑥	設定を完了します。
⑦	調整した値を初期値に戻します。
⑧	昼画と夜画を切り替えます。



ワンポイント

- **リセット** をタッチすると、各パラメーターが初期設定値に戻ります。**リセット** は画面を下へスクロールして表示させていただきます。
- **画質調整** の後に **ナビ画質調整** をタッチすると、地図画面の画質を設定することができます。

二画面で表示する

HDMIやテレビなどの映像と地図画面を二画面で表示することができます。

操作手順

MENU → **TV** → **≡** →
ナビ+AV



番号	機能
①	タッチすると、映像を全画面で表示します。 現在地 スイッチを押すと、「ナビ+AV」画面に戻ります。
②	タッチすると、地図画面を全画面で表示し、カーソル位置の地点情報を画面下に表示します。
③	・ 2画面モード解除 : 2画面モードを解除し、全画面にナビを表示します。 ・ メニュー : メニューに切り替えます。



ワンポイント

- 二画面表示時はナビ画質となります。

オーディオの音量を調整する

操作手順

- または **+** を押す



ワンポイント

- 【音量+】ボタン長押し時、誤動作防止のため、音量が最大 10 上がるとコーションを表示して連続した音量アップが止まります。

※【音量-】長押し時の制限はありません



番号	機能
①	音量を調整します。 タッチすると、機能画面を表示します。
②	・ 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.22) (→ P.23) ・ AV OFF : オーディオを OFF (消音) します。 ※オーディオ・映像画面のときにタッチすると、AV を OFF にし、以下の画面が表示されます。

スイッチの操作音の ON/OFF を切り替える

操作手順

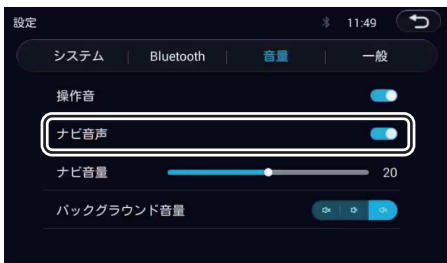


※初期値：ON

音声案内の音量の ON/OFF を切り替える

音声案内の音量をOFFにする

操作手順



※初期値：ON

音声案内の音量を調整する

操作手順



※初期値：音量 20

つまみ

ハンズフリーの音量を調整する

操作手順

ハンズフリー通話中に
 または を押す



ワンポイント

- 通話音量と着信音量の調整は連動します。個別には調整できません。

音量を設定する

バックグラウンドの音量を調整する

バックグラウンド音量とは、ナビゲーション音声案内時の AV 音量のことです。本機では、音声案内時の AV 音量をあらかじめ設定することができます。

操作手順



番号	機能
①	音声案内時のAV音量をOFFにします。
②	音声案内時のAV音量を小さくします。
③	音声案内時のAV音量は変化しません。

※初期値：③（AV音量の変化なし）

03 オーディオの設定を変更する

テレビのホームプリセットを設定する（RS01 のみ）

初めてテレビを起動したとき

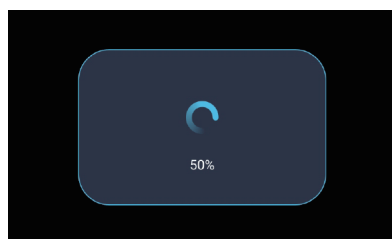
操作手順

MENU →  → 画面をタッチし、**放送局リスト** をタッチ →

Q スキャン をタッチし、スキャンを開始する → スキャンが完了すると受信した放送局が表示されます



受信した放送局



オーディオの設定を変更する

音質を調整する

音質、音量バランスを調整することにより、最適な音響空間を作り出すことができます。

操作手順

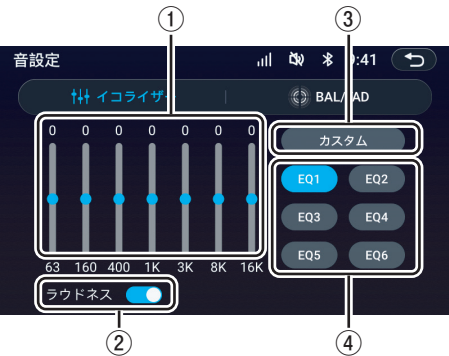
MENU → Bluetooth電話以外のアプリを選択 →  → 音設定 →

イコライザーを設定します / 音量バランスを調整します

モードを選択する

操作手順

「イコライザー」 → モードを選択します



番号	機能						
①	各モードの音程を表示します。 ・「EQ1」～「EQ6」の各モードを表示しているときに、①を調整すると「③カスタム」の設定に切り替わります。						
②	ラウドネスの ON / OFF を切り替えます。						
③	カスタム設定時に使用します。						
④	用途に応じてモードを選択します。 <table><tr><td>EQ1 : 初期設定値</td><td>EQ2 : ポップモード</td></tr><tr><td>EQ3 : ロックモード</td><td>EQ4 : クラシックモード</td></tr><tr><td>EQ5 : ジャズモード</td><td>EQ6 : ミュージカルモード</td></tr></table>	EQ1 : 初期設定値	EQ2 : ポップモード	EQ3 : ロックモード	EQ4 : クラシックモード	EQ5 : ジャズモード	EQ6 : ミュージカルモード
EQ1 : 初期設定値	EQ2 : ポップモード						
EQ3 : ロックモード	EQ4 : クラシックモード						
EQ5 : ジャズモード	EQ6 : ミュージカルモード						

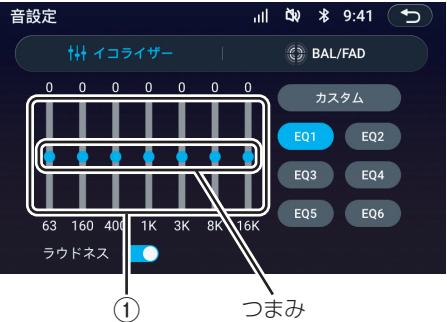
カスタム設定する

操作手順

「イコライザー」 → ベースとなるモードを選択 → つまみをスライド / タッチし、調整する（モードがカスタムに切り替わります） →  に調整後の設定が記憶されます

☒ 操作の前に

- 「カスタム」に記憶できる設定数は 1 パターンです。再度設定すると前回の設定は上書きされます。



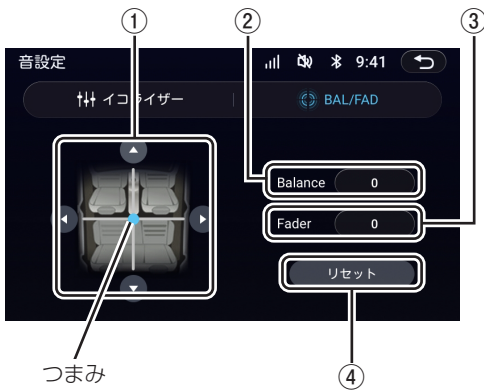
番号	機能
①	各周波数域において、±7dB の範囲で調整します。調整は以下のいずれかの方法でおこないます。 ・ 中心のつまみをスライドします ・ 画面内をタッチします

BAL/FAD（音量バランス）を設定する

左右（Balance）・前後（Fader）スピーカーの音量バランスを調整します。

操作手順

「BAL/FAD」 → つまみをスライド /
タッチし、調整する



番号	機能
①	Balance/Fader を調整します。 調整は以下のいずれかの方法でおこないます。 ・ 中心のつまみをスライドします ・ △▽◀▶スイッチをタッチします ・ 画面内をタッチします
②	Balance 値を表示します。
③	Fader 値を表示します。
④	Balance/Fader 値を「0」に戻します。

04 Bluetooth 機器を設定する

Bluetooth 機能について

✓ 操作の前に

- 使用できる Bluetooth 機器の仕様については、「Bluetooth の仕様」(→ P.57) をご覧ください。

Bluetooth の無線通信機能を使って、次の機能を利用できます。

<ハンズフリー>

Bluetooth 対応のスマートフォンや携帯電話を直接操作せずに、電話機能を使用できます。(→ P.46)

※本書では、ハンズフリーに使用します Bluetooth 機器を「携帯電話」の名称で記載します。

<Bluetooth Audio>

Bluetooth 機器に収録されている音楽を再生できます。(→ P.43)

- 各機能をご利用いただくには、Bluetooth 機器(スマートフォン・携帯電話・ポータブル機など)を本機に登録し、接続する必要があります。

🔍 ワンポイント

- 何台が接続履歴がある状態で本機を起動した場合、接続履歴の新しい順に自動接続します。
- 端末により表示内容が異なることがあります。あらかじめご了承ください。
- 動作確認済の携帯電話の機種については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。
「お客様サポート」→
「Bluetooth 携帯電話適合情報」
(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

Bluetooth 機器をペアリングする

本機には、最大 9 台まで接続履歴が残ります。

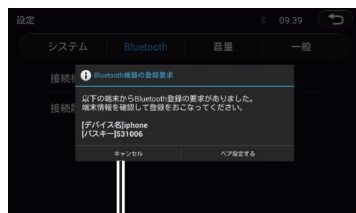
操作手順



Bluetooth 機器を操作し、本機と接続可能な状態にします。

ペア設定する にタッチする

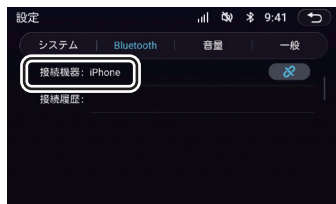
- 「ペア設定する」を押すとペアリングができるようになります。



「キャンセル」をタッチすると接続をキャンセルします。

- Bluetooth 機器一覧に、本ナビゲーションは「ECLIPSE」と表示されます。その名称を選択してペアリングを行ってください。

ペアリングが完了すると「接続機器」に Bluetooth 機器名が表示されます。



✕ をタッチすると本機とのペアリングが解除され、Bluetooth 機器名が「接続履歴」に表示される。

🔍 ワンポイント

- ナビ側で連絡先を表示する場合は、登録時に接続機器側で連絡先の同期を許可してください。

Bluetooth 機器の接続を管理する

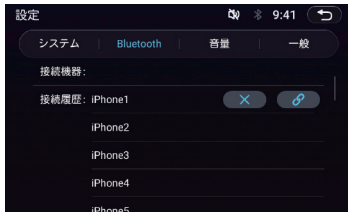
接続するBluetooth 機器を変更する

操作手順



「接続履歴」から接続したい機器名を選択

- 接続したい機器名がないときは、Bluetooth 機器のペアリングをしてください。(→ P.24)



アイコンをタッチする

… 電話（ハンズフリー）と音楽（Bluetooth オーディオ）を接続します

… 接続履歴から削除します

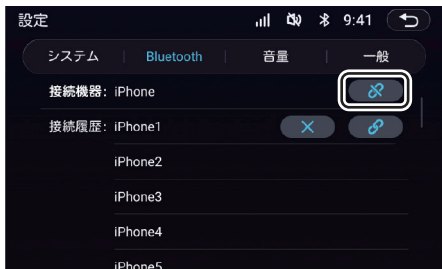
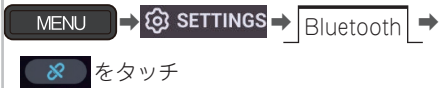
接続履歴から Bluetooth 機器の登録を削除する

操作手順



Bluetooth 機器の接続を切る

操作手順



ワンポイント

- 一定時間経つとタイムアウトします。できるだけデバイスに近づいてから再試行してください。
- Bluetooth の接続履歴には、最大 9 台分の接続履歴が表示されます。
- 一度接続履歴を削除すると再度ペアリングが必要となります。また、機器側に登録された接続項目も一度削除してください。

05 外部機器を設定する

バックカメラ出力 ON/OFF 設定

操作手順

MENU



SETTINGS



バックカメラ出力設定



バックカメラ

出力設定の ON/OFF を切り替える

設定

9:41

システム

Bluetooth

音量

一般

バックカメラ出力設定



ONに設定した場合、後退時にバックカメラの映像を表示します。

OFFの場合は映像を表示しません。

※初期値：OFF

バックカメラを設定する（別売）

⚠ 警告

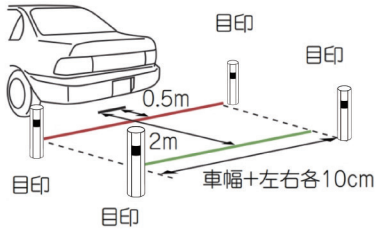
- 車を降りて目印をつけるときは、必ずエンジンを切ってください。
- ガイド線を調整する際は、安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で作業をおこなってください。

✓ 操作の前に

- 距離はあくまで推奨です。
ガイド線を表示する場合は、必ず車に合わせた調整をおこなってください。

調整手順

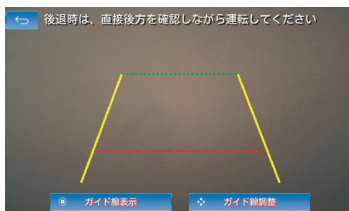
1. 下記寸法に従い、目印を置きます。



2. シフトギアを「R」に入れ、画面をタッチし、[ガイド線調整] スイッチを表示させます。

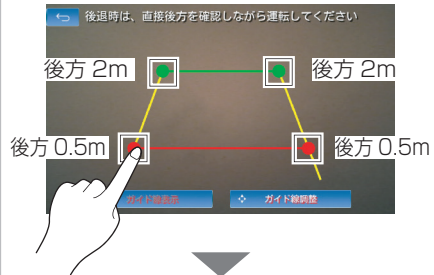
ガイド線が表示されていない場合は、

ガイド線表示 をタッチしてください。

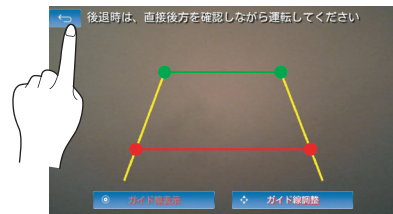


調整手順（つづき）

3. **ガイド線調整** をタッチしてから、下図の四角で囲っている位置（4箇所）をマーキングと重なるように調整します。
● 後方表示の数値は、本機の画面上には表示されません。



4. 調整が終わったら にタッチし、調整作業を完了します。



ワンポイント

- **ガイド線調整** を長押しすると、一度調整したガイド線がリセットされます。

ワンポイント

- 「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」「後方視界看視装置の技術基準」「後方視界看視装置取付装置等の技術基準」に従い、バックカメラの取付・調整をお願いします。」

ステアリングスイッチを設定する

ステアリングスイッチ装着車の場合には、オーディオの主要機能やハンズフリーの音量調整をステアリングスイッチで操作できます。
また、ステアリングスイッチにお好みの機能を割り当てることができます。

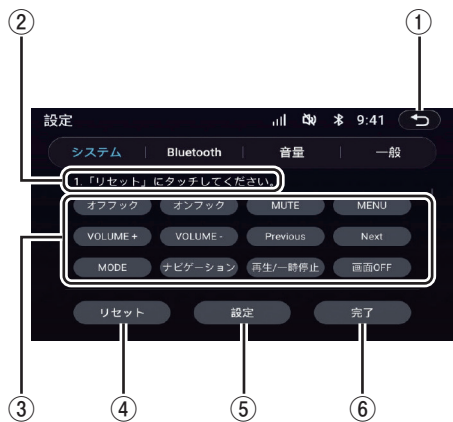
- ✓ 操作の前に
- 対応車種については、
ECLIPSE ホームページをご覧ください。
「お客様サポート」→「車種別適合ジャストフィットガイド」
(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

操作手順

MENU → SETTINGS → システム → ステアリングスイッチ → ステアリングスイッチ

設定画面が表示されます

◆ステアリングスイッチ設定画面



番号	内容
①	前画面に戻ります。
②	状態／設定画面の案内文を表示します。

番号	内 容
③	ステアリングスイッチに設定可能な機能を表示しています。
オフフック	・ 画面に  が表示されているときに押すと、電話をかけます。 ・ 着信時に押すと、電話を受けます。
オンフック	・ 通話中に押すと、電話を切ります。 ・ 着信時に押すと、着信を拒否します。
MUTE	押すごとにオーディオの音声を消音／消音解除します。
MENU	メインメニューを表示します。
VOLUME +	・ 押すごとに 1 ステップずつ音量を変更します。
VOLUME -	・ 長押しすると、押し続けている間、音量が連続して変化します。
Previous	・ 押すごとに 1 ステップずつ曲／ファイルを変更します。
Next	・ 長押しすると、押し続けている間、曲／ファイルが連続して変化します。 ・ ラジオの場合、押すごとにプリセット局を変更します。
MODE	押すごとにモードを切り替えます。 ラジオ→Bluetooth Audio→DTV (RS01)→HDMI→地図→ラジオに戻る ※再生、または視聴できない場合、そのモードはスキップされます。
ナビゲーション	ナビの現在地画面を表示します。
再生 / 一時停止	音楽を再生／一時停止します。
画面 OFF	画面を OFF にします。
④	ステアリングスイッチ設定の初期化／再設定をおこないます。
⑤	ステアリングスイッチの設定がうまくいかない場合に使用します。 詳しくは、(→ P.31) を参照してください。
⑥	ステアリングスイッチの設定を完了します。

外部機器を設定する

機能を割り当てる

ステアリングスイッチにお好みの機能を割り当て、本機に記憶させます。
ステアリングスイッチ設定画面の案内文に従い、機能スイッチを割り当ててください。

設定手順

ステアリングスイッチ設定画面を表示します。

1. **リセット** にタッチします。

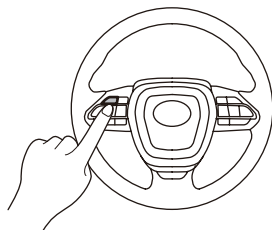


ワンポイント

- 設定時、リセットは最初の一度のみ押してください。



2. 割り当てたい車両側スイッチを押します。



3. 割り当てたい機能をタッチします。



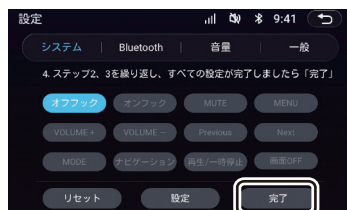
ワンポイント

- スイッチを押す順序にご注意ください
(車両側→ナビ側)。

設定手順 (つづき)

4. 設定手順2. と3. を繰り返し、ステアリングスイッチに機能を割り当てます。

機能の割り当てが終わったら **完了** にタッチしてください。



5. **戻る** をタッチし、前の画面に戻ります。

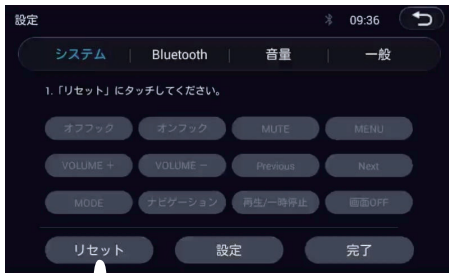


設定し直す場合は **リセット** にタッチし、設定手順2. からやり直してください。

- ステアリングスイッチは最大12個の機能を設定できます。上記の設定方法に従い、それぞれ設定してください。

機能割り当てを初期化する

操作手順



ワンポイント

- 初期化されるのは、ステアリングスイッチの機能割り当てのみです。

機能割り当てがうまくいかない場合

ステアリングスイッチの機能割り当てがうまくいかない場合は、押し間違いに注意して再度設定手順をご確認ください(→P.30)
それでも割り当てできない場合、下記の設定をお試しください。

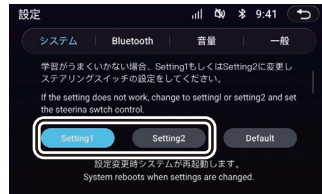
設定手順

ステアリングスイッチ設定画面を表示します。

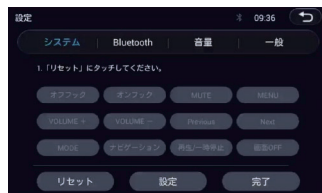
1. **設定** にタッチします。



2. **Setting1** または **Setting2** をタッチした後に、**はい** をタッチし、システムを再起動します(約40秒)。



3. システムの再起動後に、再度ステアリングスイッチの機能割り当てをおこなってください(→P.30)。



操作手順

MENU

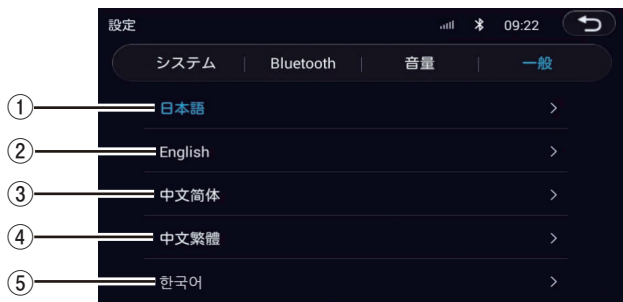


SETTINGS

一般

言語設定

→ 変更したい言語を選択 → 再起動(約40秒)



● 次の言語に設定を確認・変更できます。

番 号	言 語
①	日本語
②	English
③	中文简体
④	中文繁體
⑤	한국어



操作の前に

- 各言語のスイッチをタッチすると、再起動が始まり、再起動後に設定が反映されます。再起動には約40秒かかります。



ワンポイント

- 設定されている言語は文字の色が青色です。

操作手順

MENU →  SETTINGS → システム →

工場出荷時設定 → リセット →

はい → 再起動（約 2 分）



操作の前に

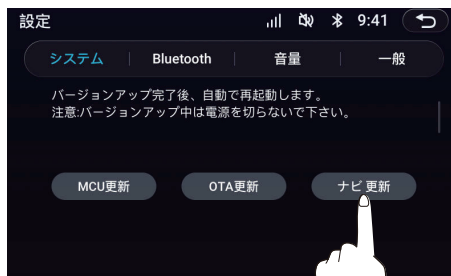
- 初期化された内容は元に戻すことができません。
- **はい** をタッチすると、再起動が始まります。再起動には約 2 分かかります。
- Bluetooth 機器を登録している場合は接続履歴が削除されますので再度ペアリングをおこなってください。（→ P.24）

項 目	初期化される内容
音量設定	・ 操作音 ON/OFF ・ ナビ音量 ・ ナビ音声 ・ バックグラウンド音量
一般設定	・ 言語設定 ・ 画質調整で設定した項目
音設定	・ イコライザーの設定 ・ カスタム設定 ・ ラウドネス ON/OFF ・ BAL/FAD の設定
システム	・ HDMI入力設定 ・ バックカメラ出力設定
ステアリングスイッチ	・ 割り当てした設定 ・ 設定 (Setting)
ラジオ	・ 受信モード ・ プリセット情報
Bluetooth	・ 接続機器 ・ 接続履歴
その他	・ AV 音量 ・ ラストモード復帰 ・ ナビ検索の予測変換
電話 (ハンズフリー)	・ 電話帳自動転送 ON/OFF ・ Bluetooth ON/OFF ・ 本機の実デバイス名
テレビ (RS01)	・ 設定した放送局リスト ・ テレビの受信モード ・ 中継局+系列局設定 ・ 主音声 / 副音声の設定 ・ 字幕 ON/OFF
GPS	・ 距離学習

項 目	初期化される内容
地図画面	・ 地図の向き ・ 縮尺設定 ・ 設定した地図表示設定 ・ 設定した地図色設定 ・ 設定した自転車位置マーク
メモリ地点	・ 登録したメモリ地点 ・ 登録した自宅
目的地履歴	・ 目的地を設定したときに自動で記憶された地点
前回出発地	・ 前回案内時の出発地点
目的地案内	・ 設定中の目的地 ・ 目的地の案内中断 / 再開
走行軌跡	・ 保存した走行軌跡
ルート学習	・ ルート学習の結果
フリーワード 検索履歴	・ フリーワードで検索した単語
周辺施設表示	・ 設定したジャンル
ナビ詳細設定	・ ナビ詳細設定で変更した内容

08 地図更新

操作手順



操作の前に

- 地図更新に使用するSDカードが正しく挿入されていることを確認してください。挿入方法についてはP.10をご覧ください
- 更新作業を行う際は、時間に余裕を持ち、安全な場所に停車して実行してください。



ワンポイント

- 地図更新完了後、システムはAV OFF状態になります。ラジオやBluetoothオーディオなど、お好みの音源を手動でお選びください。

△ 注意

- 運転中の操作は非常に危険です。必ず停車中に操作してください。
- 更新中の AV 機能（テレビ、ラジオ、音楽など）はミュートになります。
- 更新中の Bluetooth 機能は OFF になります。
- ハードボタンおよびステアリングスイッチも使用できません。
- ナビゲーションの操作ができなくなります。
- 更新中にエンジンを止めたり、ハードリセット操作、SD カードを抜いたりしないでください。

地図更新中に以下のメッセージが表示された場合は、原因と解決方法をご参照ください。

メッセージ	原因	解決方法
SDカードが挿入されていません。 地図更新用SDカードを挿入してください。	スロットにSDカードが挿入されていない	地図更新用SDカードを挿入してください。
地図更新に失敗しました。 正規の更新用SDカードが挿入されていることを確認してください。	SDカードが正規の更新用SDカードではない	正規の更新用SDカードを挿入してください。
地図更新に失敗しました。 このSDカードは他の製品で既に使用済みです。	SD カードが他の製品で使用済み	未使用の更新用SDカードを挿入してください。
地図更新用ファイルが確認できませんでした。	SDカード内に地図更新用ファイルがない	正規の更新用SDカードを挿入してください。
地図更新に失敗しました。 再度更新してください。更新が完了するまで地図機能は使用できません。	①更新中に車両の電源が切れた ②更新中にSDカードを抜いた	再度手順に従い更新をやり直してください。

操作手順

MENU



SETTINGS



システム



取付・取扱説明書一覧を見る



取付・取扱説明書一覧QRコードを表示

設定

9:41



システム

Bluetooth

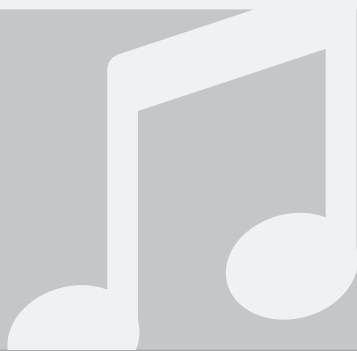
音量

一般

取付・取扱説明書一覧を見る (QRコード)



オーディオ



01 ラジオを聞く

ラジオを聞く

操作手順

MENU



→ 各操作をおこなう



番号	機能
----	----

①	受信した放送局を表示します。 ※ 放送局をプリセットスイッチに記憶する場合は、2 秒以上タッチしてください。 ※ 左右にスライドさせて記憶している放送局を選局できます。 ※ FM：最大18 ch 記憶させることができます。 ※ AM：最大12 ch 記憶させることができます。
---	---

②	受信している放送局を表示します。
---	-------------------------

③	受信した放送局 AM/FM のモードを切り替えます。
---	-----------------------------------

④	タッチすると、機能画面を表示します。
---	---------------------------



- 音設定：音質を設定することができます。(→ P.22) (→ P.23)
- AV OFF：オーディオを OFF (消音) します。

番号	機能
----	----

⑤	・ タッチすると自動サーチが始まり、サーチが完了すると自動的に止まります。 ・ サーチされた放送局は自動的にプリセットされます。 ・ サーチ中にもう一度タッチするとサーチを中止します。
---	--

⑥	・ 押すと周波数を1 ステップずつアップ/ダウンします。 ・ 長押しすると、現在の放送局から受信できる放送局をサーチし、受信もしくは放送局を一周すると止まります。サーチ中にもう一度押すとサーチを中止します。 ※ AM:522kHz ~ 1629kHz、9kHz ずつ切り替えて放送局を受信します。 ※ FM:76.0MHz ~ 95.0MHz、0.1MHz ずつ切り替えて放送局を受信します。
---	---

⑦	音量を調整します。
---	------------------

緊急警報放送 (EWS) を受信した場合は

EWS (Emergency Warning System) とは、緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせする放送です。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があった場合に放送されます。緊急警報放送を受信した場合、メッセージが表示されます。**OK** または **視聴する** にタッチすると緊急警報放送をご覧いただけます。

こんなメッセージが表示されたときは

次のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

メッセージ	原因	処置
受信レベルが低下しています。	地上デジタル放送 / ワンセグ放送の受信レベルが低い	デジタルテレビ電波の強い場所に移動してください。
受信可能なチャンネルがありません。 アンテナ接続を確認してから スキャンを行ってください。	地上デジタル放送 / ワンセグ放送の電波を受信できていない	アンテナが接続されていることを確認し、地上デジタル放送が受信可能なエリアでチャンネルサーチしてください。
B-CAS カードが挿入されていません。	受信モードが「地デジ」で、 B-CAS カードが挿入されていない場合	B-CAS カードを挿入してください。
準備中です ...	地上デジタル放送 / ワンセグ放送の受信準備中	そのまましばらくお待ちください。
走行中は音声をお楽しみください。	走行中は安全運転優先のため、 テレビ・ビデオの映像は表示されず、音声のみとなる	安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で視聴ください。



ワンポイント

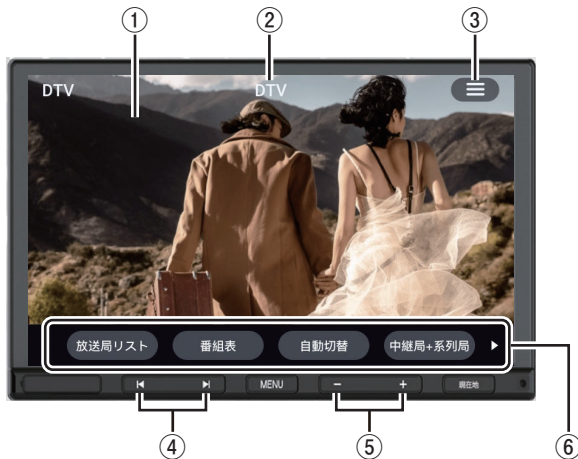
- EWS 再生中にシステムに異常が発生した場合、異常を知らせるポップアップ画面が表示され、画面の一部を覆い隠すことがあります。

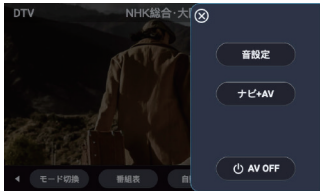
テレビを受信

操作手順

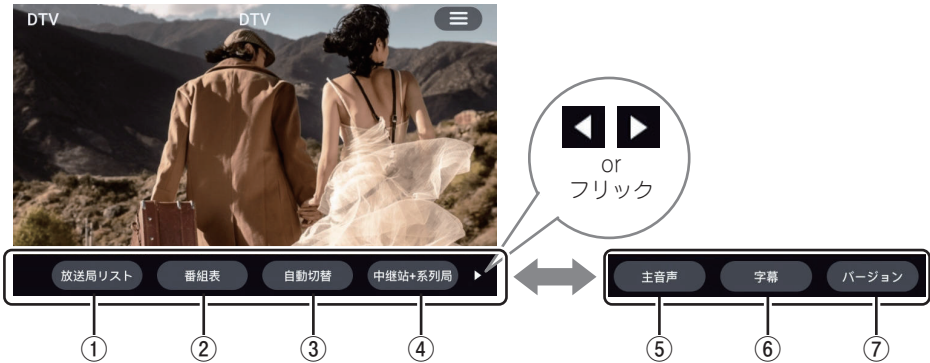
MENU →  → 受信している放送局の映像を表示

● DTV 信号の受信レベルが低い場合、「受信レベルが低下しています。」と表示されます。



番号	機能
①	映像を表示します。
②	受信した放送局を表示します。
③	タッチすると、機能画面を表示します。  ・ 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.22) (→ P.23) ・ ナビ+AV : AV とナビを二画面で表示することができます。(→ P.17) ・ AV OFF : オーディオを OFF (消音) します。
④	放送局を切り替えます。
⑤	音量を調整します。
⑥	機能スイッチを操作します。(→ P.40)

各機能スイッチを操作する



番号	機 能
----	-----

①

タッチすると、放送局リストを表示します。

タッチするとスクリーン画面を表示し、スキャンを開始します

受信した放送局

- ・ 放送局リストからチャンネルを変更することができます。
- ・ 初めてテレビを起動したとき、放送局リストはありません。テレビのホームプリセットの設定をおこなってください。(→ P.21)

②

タッチすると、番組表を表示します。

番組名をタッチすると番組情報が表示します

タッチすると下に下がります

タッチすると上に上がります

タッチすると番組情報を表示します

タッチすると DTV 画面に戻ります

※ 番組表に表示される内容と実際の放送が異なる場合があります。

テレビを受信 (RS01)

番号	機 能
③	自動切替 をタッチし、地デジの受信モードを設定します。 ・ 自動切替 : 地上デジタル TV が受信できない状態になると、自動でワンセグ放送に切り替えます。 (受信可能になると、再び地上デジタル TV 放送に切り替わります。) ・ 地デジ : 常に地上デジタル TV 放送を受信します。 ・ ワンセグ : 常にワンセグ放送を受信します。
④	中継局 + 系列局 タッチするごとに、「中継局 + 系列局」→「中継局のみ」→「OFF」の順に切り替えます。
⑤	主音声 タッチするごとに、「主音声」→「副音声」の順に切り替えます。 ※副音声を提供されていない場合は、切り替わりません。
⑥	字幕 放送中の番組が字幕を提供している場合、タッチするごとに、字幕表示の ON / OFF を切り替えます。 ※字幕を提供されていない場合は、切り替わりません。
⑦	バージョン バージョン情報を表示します。

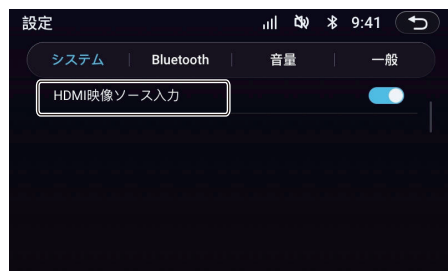
03 HDMI 映像を表示する

HDMI 入力ポートに外部機器を接続して HDMI 映像を表示できます

HDMI 映像ソース入力 ON/OFF 設定

操作手順

MENU → SETTINGS → システム → HDMI表示設定 →
HDMI映像ソース入力の ON/OFF を
切り替える



※初期値：
RS01:ON
RBS01:OFF



ワンポイント

- このボタンをONにすると、MENU画面にHDMI機能アイコンが表示されます。
- 本製品にはHDMIケーブルが同梱されていません。

HDMI 映像を表示

操作手順

HDMIケーブルを外部機器に接続します

→ MENU →



番号	機能
①	HDMI映像が表示されます
②	タッチすると、機能画面を表示します - 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.22) (→ P.23) - ナビ+AV : AV とナビを二画面で表示することができます。(→ P.17) - AV OFF : オーディオをOFF (消音) します。
③	音量を調整します。

04 Bluetooth オーディオを聞く

Bluetooth 機器を接続する

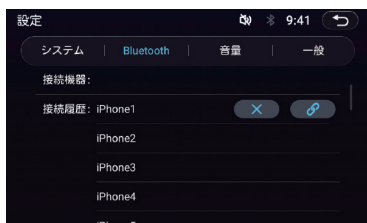
Bluetooth オーディオを聞くには、本機に Bluetooth 機器を接続する必要があります。本機に Bluetooth 機器を接続するには、事前に Bluetooth 機器のペアリング（→ P.24）をおこなってください。

本機側から接続する

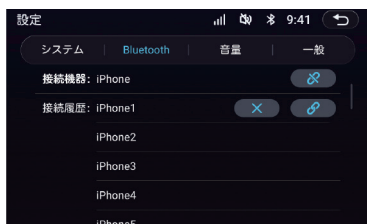
操作手順



Bluetooth 機器を接続可能な状態にします →
本機で接続したいデバイス名を選択し、
🔗 をタッチします



「接続機器」に接続されている Bluetooth 機器名が表示されます



Bluetooth 機器側から接続する

操作手順

Bluetooth 機器を接続可能な状態にします →
Bluetooth 機器の指示にしたがって本機と
接続します

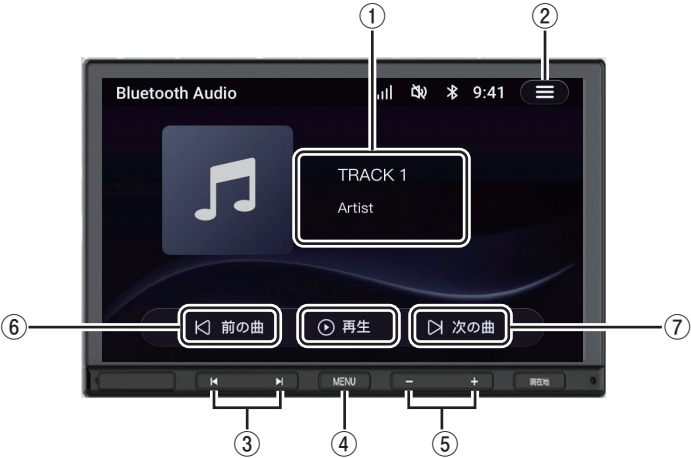
操作画面

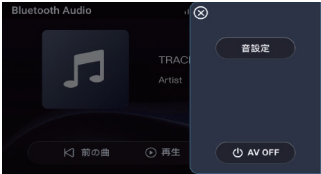
操作手順

MENU →  → 以下の画面を表示

● デバイスと接続されていない場合、「Bluetooth が接続されていません、Bluetooth を接続しますか？」と表示されます。

はい をタッチし、接続をおこなってください。(→ P.43)



番号	機 能
①	アーティスト名 / 曲名 *1 を表示します。
②	タッチすると、設定画面を表示します。  - 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.22) (→ P.23) - AV OFF : オーディオを OFF (消音) します。
③	前/後の曲へ切り替える、もしくは頭出しをします。

番号	機 能
④	再生 / 一時停止をします。
⑤	音量 *2 を調整します。
⑥	前の曲へ切り替える、もしくは頭出しをします。
⑦	次の曲へ切り替えます。

※ 1 表示しないこともあります。あらかじめ、ご了承ください。

※ 2 音量は Bluetooth 機器からでも変更することができますが、一部変更できない Bluetooth 機器もあります。

電話を使う
(ハンズフリー)



ハンズフリーについて



操作の前に

- 同梱の「ハンズフリーマイク」が接続されていないとハンズフリー通話を行うことができません。



ワンポイント

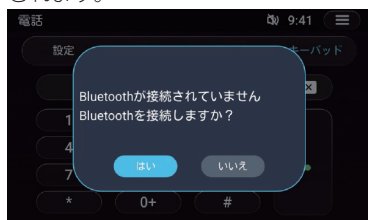
- 携帯電話の設定によっては、Bluetooth 接続後にダイヤルロックがかかることがあります。携帯電話のオートロック機能を解除してください。
- 携帯電話の三者通話を契約している場合は、携帯電話本体で三者通話を解除してからお使いください。

操作手順

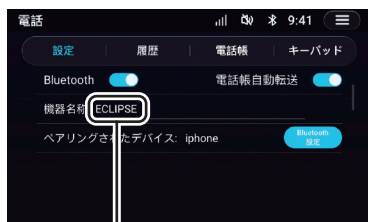
MENU



- Bluetooth 機器が接続されていない場合、「Bluetooth が接続されていません、Bluetooth を接続しますか？」と表示されます。



はい をタッチすると、操作中の機器のデバイス名が表示されます。



デバイス名

Bluetooth 接続 をタッチし、接続をおこなってください。(→ P.24)

設定画面について



番号	内容
①	タッチすると、設定を表示します。
②	タッチすると、通話履歴を表示します。  通話履歴が同期されていない場合は「履歴がありません」と表示されます。表示させるには通話履歴の同期をおこなってください。
③	タッチすると、電話帳を表示します。  - 電話帳が同期されていない場合は「電話帳の同期を行いますか?」と表示されます。表示させる場合は、はい を選択し、電話帳の同期をおこなってください。 - 文字入力で連絡先を検索できます

番号	内容
④	タッチすると、キーパッドを表示します。  - 番号を入力し、 をタッチすると電話を掛けます。 ※  をタッチすると、一文字削除します。長押しすると、全削除します。
⑤	タッチすると、機能画面を表示します。  : オーディオを OFF (消音) します。
⑥	Bluetooth 接続の ON / OFF を切り替えます。
⑦	接続機器の名称を表示します。 ※ 名称部分をタッチすると、接続機器名称を変更することができます。
⑧	ペアリングされたデバイス名を表示します。
⑨	電話帳自動転送の ON / OFF を切り替えます。
⑩	タッチすると、Bluetooth 設定画面を表示します。(→ P.25)

電話帳データについて

- 電話帳に登録される情報の種類や文字数、メモリ件数は、接続する携帯電話によって異なります。
- 本機と Bluetooth 接続されている携帯電話の電話帳のみ表示することができます。
- 本機で表示される電話帳の並びは下記のルールに従っています。よって、携帯電話の電話帳の並びと異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

並び順	種 類	
①	五十音	Japanese sounds
②	アルファベット	English Alphabets
③	数字	Numbers
④	他（記号等）	Other (Symbols etc)

- 本機の電話帳を編集することはできません。
- 電話帳のライブラリは「kuromoji」を使用しています。

携帯電話の電話帳データ転送について

携帯電話に登録されている電話帳データを、本機に転送することで、本機側から電話帳を使い、電話を掛けることができます。



操作の前に

- 転送する場合はバッテリー上がり防止のため、エンジンスイッチを ON にした状態でおこなってください。
- 本機は、電話帳自動転送が「ON」の場合は Bluetooth 接続時にバックグラウンドで電話帳を自動転送し、「OFF」の場合は電話帳画面で手動転送する必要があります。



ワンポイント

- 電話帳データを転送するときは、次のような制限があります。
 - ・ 名称・名称読みと特殊記号は機種によって、転送されないことや、正しく表示されないことがあります。
 - ・ 長さの制限により、連絡先名は最初の6文字までしか表示されない場合があります。
 - ・ シークレットメモリは転送されませんが、機種によっては転送される場合があります。
 - ・ 携帯電話に登録しているグループ名は転送されません。
 - ・ 本機に表示される電話帳アイコンは携帯電話の情報を基に自動で付与されます。携帯電話の機種や使用環境によっては、すべて同じアイコンが表示されます。
 - ・ 携帯電話の設定で、連絡先のアクセスを許可していない場合は、電話帳データおよび通話履歴データは転送されません。
- 一括転送可能な機種は、次のような特徴があります。
 - ・ 転送には 10 分程度かかる場合があります。

02 電話をかける・切る・受ける

電話をかける

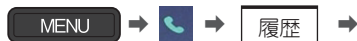


操作の前に

- Bluetooth 機器と接続していない場合、「Bluetooth が接続されていません Bluetooth を接続しますか？」と表示されます。**はい** をタッチし、接続をおこなってください。(→ P.25) (→ P.27)

通話履歴から電話をかける

操作手順

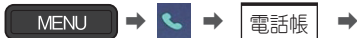


通話したい相手を選択

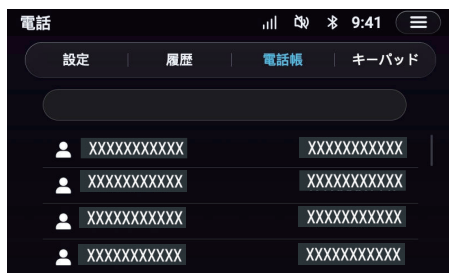


電話帳から電話をかける

操作手順



通話したい相手を選択



キーボードから電話をかける

操作手順



電話を切る

次ページの「操作画面（着信中）」および「操作画面（通話中）」を参照してください。

電話を受ける

次ページの「操作画面（着信中）」を参照してください。

操作画面（着信中）

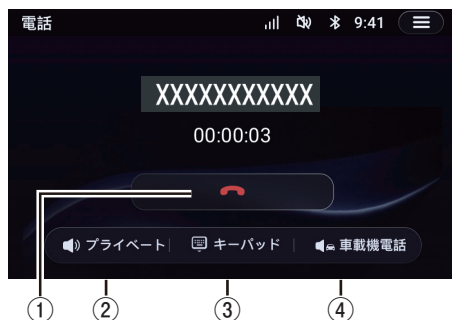
◆着信中画面



番号	機能
①	電話帳に登録されている名称を表示します。 ※ 言語または文字コードにより表示されないことがあります。あらかじめご了承ください。 ※ 電話帳に発信者番号が登録されていない場合は、電話番号が直接表示されます。
②	 をタッチすると、電話を受けます。
③	 をタッチすると、電話を受けません。

操作画面（通話中）

◆通話中画面



番号	機能
①	 をタッチすると、通話を終了します。
②	タッチすると、  →  の順に切り替わります。 ・  …車載マイクを使用して通話します。 ・  …送話音を消音します。
③	タッチすると、キーパッドを表示します 
④	タッチすると、  →  の順に切り替わります。 ・  …ハンズフリーにて通話中です。 ・  …携帯電話にて通話中です。 ※ 音量は本機の音量調整スイッチで調整できます。(→ P.19)



ワンポイント

- 通話中に  を押すと、ナビの現在地画面を表示します。
- 通話中にシフトギアを「R」に入れるとバックカメラ映像のみ表示します。バックカメラの動作は(→ P.52)を参照してください。

外部機器をつなげる



バックカメラについて

バックカメラは本製品には付属しません。
別途お買い求めください。

⚠ 警告

- バックカメラの設定をする際は、安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で作業をおこなってください。

⚠ 注意

- バックカメラは、障害物等を確認するための補助手段として使用してください。
- ディスプレイだけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。
- バックカメラの映像はバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた映像です。また、車により見え方が異なります。十分にご注意ください。
- バックカメラの映像表示中は全てのスイッチ操作ができません。
- 本機の起動直後は、ガイド線は表示されません。

⚠ 重要

- 高圧洗車機を使用する場合、バックカメラ、またはバックカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。バックカメラが脱落するおそれがあります。

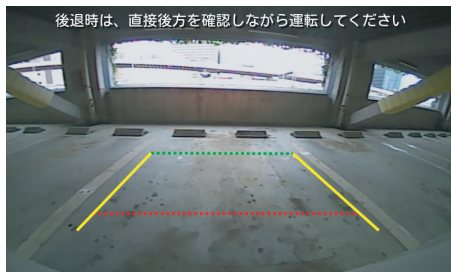


ワンポイント

- バックカメラの接続先および適合情報については、イクリプスのWeb サイト内「お客様サポート」
(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)
をご確認ください。

バックカメラを使う

別売のバックカメラを装着した場合、シフトギアが「R」で【バックカメラ出力ボタン】がON に設定されますと、バックカメラの映像がディスプレイに表示されます。



- シフトギアが「R」以外の位置にある場合、または【バックカメラ出力ボタン】がOFF に設定された場合は、バックカメラの映像表示はなくなります。



ワンポイント

- バックカメラ出力のON/OFF 設定については、P.26 をご覧ください。

ガイド線の ON/OFF を切り替える

⚠ 警告

- ガイド線の ON/OFF を切り替える際は、安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態で作業をおこなってください。



ワンポイント

- 初期設定では、ガイド線は表示されています。
- ガイド線が表示されていない状態で再度ガイド線を表示するには、画面をタッチし、「ガイド線表示」スイッチを表示させ、**ガイド線表示** をタッチしてください。
- ガイド線の設定方法は、(→ P.27) を参照してください。

操作手順

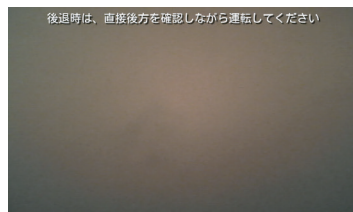
1. シフトギアを「R」に入れ、画面をタッチし、「ガイド線表示」スイッチを表示させる



2. **ガイド線表示** をタッチします



3. バックカメラの映像からガイド線が消える



オーディオ・ハンズフリー機能共通の操作

スイッチ名称	スイッチ	機 能
音量スイッチ	(+)・(-)	・ 押すごとに 1 ステップずつ音量を変更 ・ 長押しすると、押し続けている間、音量が連続して変化

オーディオ機能の操作

共通操作

スイッチ名称	スイッチ	機 能
モード切替スイッチ	(MODE)	押すごとにモードを切り替えます。 ラジオ→Bluetooth Audio→DTV (RS01)→HDMI →地図→ラジオに戻ります。 ※ 再生、または視聴できない場合、そのモードはスキップされます。
ミュートスイッチ	(MUTE)	押すごとにオーディオの音声を消音 / 消音解除します。

各オーディオ機能の操作

操作項目	スイッチ名称	スイッチ	機 能
ラジオ	選局スイッチ		・ 押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局を切り替えます。 ・ 長押しすると、受信中の周波数に一番近い放送局を自動で選局します。
Bluetooth Audio	選曲スイッチ		・ 押すと、前の曲 / ファイルへスキップします。
			・ 押すと、次の曲 / ファイルへスキップします。
テレビ (RS01)	選局スイッチ		・ 押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局を切り替えます。

ハンズフリー機能の操作

スイッチ名称	スイッチ	機 能
オフフック	()	・画面に  が表示されているときに押すと、電話をかけます。 ・着信時に押すと、電話を受けます。
オンフック	()	・通話中に押すと、電話を切ります。 ・着信時に押すと、着信を拒否します。

ご参考



Bluetooth の仕様

動作確認済みの携帯電話の機種については、
ECLIPSE ホームページをご覧ください。

「お客様サポート」→「Bluetooth 携帯電話適
合情報」

(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

対応Bluetooth 仕様/ プロファイルについて

ハンズフリー

Bluetooth 仕様	Bluetooth Specification Ver.5.0 以上
-----------------	---------------------------------------

Bluetooth Audio

Bluetooth 仕様	Bluetooth Specification Ver.5.0 以上
-----------------	---------------------------------------

本機で使用するデータについて

- 本システムではエラーコードおよび GPS 動作ログ等の情報を記録しています。取得したデータは当社ナビの品質向上の為に利用する事があります。
- 本機は精密機器であり、静電気、電気的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失する場合があります。
- 地図データ更新時に必要な場合などを除き、microSD カードスロットに microSD カードを挿入しないでください。

免責事項

- 地図データを使用したことにより発生したお客様本人および第三者のいかなる損害にも、弊社はその責任を負いかねます。
- 地図データの誤字・脱字・位置ずれ等表記又は内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却はいたしかねます。
- 地図データに含まれる機能がお客様の特定目的に適合することを、弊社は保証するものではありません。
- 本機を使用中にメディアや機器のデータなどが消失した場合、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。

※本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。

液晶パネルについて

- 液晶画面に直射日光など強い光が当たると光が反射し画面が見づらくなるので、使用中は強い光が当たらないようにしてください。

電装品の使用について

- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電気機器を使用すると、その影響で画面の乱れ、タッチ操作不能、雑音などの異常が発生する場合があります。その場合、電気機器を遠ざけるか、ご使用を控えてください。

例) インバータ、イオン発生器など

Bluetooth 機器使用上の注意事項について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

（上記 3 種の無線局を以下「他の無線局」と略します）

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

2.4 FH1

この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。変調方式として DSSS 方式、OFDM 方式、FHSS 方式を採用しています。想定干渉距離は 10m 以下です。この機器は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。



操作の前に

- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。本機に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

03 お手入れについて

本機のお手入れについて

- タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。汚れをおとす場合は、柔らかい布（シリコンクロスなど）で軽く押さえるようにして拭いてください。布の上からであつても爪などの硬い物で強くこすらないでください。
- 汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を浸した布をよく絞り吹き上げたあと、乾いた布で仕上げ拭きをしてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ペンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品やツヤ出し剤は使用しないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

アンテナのお手入れについて

- 掃除をする場合は、タオルや柔らかい布などで軽く押さえるようにして拭いてください。



ワンポイント

- アンテナ部からコードを取りはずさないでください。
無理に取りはずすと動作できなくなり、再使用もできません。
- コードのコネクタ部分に力をかけないでください。

04 バッテリーの交換について

バッテリーの交換について

⚠ 重要

- 本機やバッテリーを取り外した場合、下記表に保存されている情報が初期化されます。車の点検やバッテリーの交換をおこなう際はご注意ください。

初期化される情報

項 目	初期化される内容
音量設定	・ 操作音 ON/OFF ・ ナビ音量 ・ AV 音量
音設定	・ イコライザー ・ ラウドネス ・ BAL/FAD ・ カスタム設定
GPS	距離学習 (D/R)
ラジオ	・ 受信モード ・ プリセット情報
電話 (ハンズフリー)	Bluetooth ON/OFF
その他	・ 時刻 ・ ラストモード復帰

商標について

- SD Logo is a trade mark of SD-3C, LLC.
miniSD logo is a trademark of SD-3C, LLC.
microSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
SDHC logo is a trademark of SD-3C, LLC.
miniSDHC logo is a trademark of SD-3C, LLC.
microSDHC logo is a trademark of SD-3C, LLC.
- QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。
Huaqin Technology Co., Ltd. は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。



- HDMI® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、HDMI Forum Inc. が HDMI に関する公式な登録商標のすべての権利を有します。
Huaqin Telecom Technology Co., Ltd. (使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。RS01 製品は HDMI 認証試験所 (Philips HDMI ATC, Dongguan -China) の適合性試験に合格し、認証を取得しています。)

- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。
- VICS リンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。
- VICS および本機に付与された  のマーク・ロゴタイプは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- その他記載されている会社名・商品名等は、各社の商標および登録商標です。

修理に関するお問い合わせ

本機の修理は、販売店にて受け付けています。保証期間中は、保証書に記載の保証規定にもとづいて無料で修理いたします。

製品に保証書を添えて申し込んでください。

- 保証期間は、同梱の保証書でご確認ください。
- 保証書は、販売店名や購入日の記載を確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間が過ぎている場合は、有料で修理をお引き受けしています。
- 出張による修理や点検はおこなっていません。



ワンポイント

- 修理や点検の際にかかる本機の取り付け／取り外し費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。

メールでのお問い合わせ

お客様サポートページに記載されている注意事項を確認してから「お問い合わせフォーム」にアクセスし、必要事項を記入のうえ、送信してください。

- 「お客様サポート」→「お問い合わせ」
(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/inquiry/agree.html>)

故障とお考えになる前に

使用環境や設定の問題で、本機を操作できない場合があります。また、故障ではなく製品自体の仕様である可能性も考えられます。

ECLIPSE のお客様サポートページには、よくある問い合わせ内容をまとめた「FAQ」を準備しています。

修理や点検を申し込む前にお客様サポートページの内容をご確認ください。

「お客様サポート」→「FAQ」

(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

故障の原因と解決方法

- ナビゲーションの動作に不具合がある場合、修理を依頼する前に、まずは説明書の各項目をご確認いただき、下記の内容をチェックしてください。

表示と画像の故障

症状	原因	処置
本体動作せず。画面が真っ暗で何も表示されない。	1. 本体／車両側のヒューズ切れ。 2. 電源コネクタの緩み／接触不良。 3. 本体電源部品の故障。	1. 車両から本体を取り外しヒューズが切れていないか確認し、切れている場合は交換してください(規格は取扱説明書を参照してください)。 2. 電源コネクタを再度抜き差しし、しっかりとロックされていることを確認してください。 3. 繰り返し操作しても反応がない場合は、販売店またはサポートサービスに相談し本体の点検をご検討ください。
バックカメラ画面が真っ暗	1. カメラコネクタの緩み／配線の断線。 2. カメラレンズの汚れ／遮蔽物。カメラの故障。	1. カメラのコネクタ／配線を確認し、再固定後に絶縁テープ等で絶縁処理を行ってください。 2. レンズの汚れ／遮蔽物を除去してください。改善しない場合、カメラに問題がないか別途ご確認ください。
画面が暗い／白っぽい／色がおかしい／色が薄い	1. 画質設定の各項目が適切に設定されていない。 2. ディスプレイの故障。	1. 本説明書 P.17 の手順に従い画質設定の各項目を調整してください。 2. 調整後も改善されない場合は、販売店またはサポートサービスに相談し本体の点検をご検討ください。
TV 画面がカクつく／モザイク状になる	TV 信号の受信強度が弱い。	周辺に高層ビル・屋根等の無い開けた場所で TV 信号の受信強度を高めてご確認ください。
HDMI 画面がちらつく／画面が乱れる	1. HDMI ケーブルの緩み／接触不良。 2. HDMI ケーブルの品質不足(非シールドケーブル)。 3. 非適合の映像信号を入力している。	1. HDMI ケーブルを再度しっかり差し込み、コネクタの緩みがないことを確認してください。 2. HDCP 対応で仕様を満たしたケーブルを使用し、ノイズの干渉を低減してください。 3. HDMI 仕様 (P.70) に適合した映像信号を入力してください。

オーディオの故障

症状	原因	処置
操作音が鳴り続ける	1. タッチスイッチ・パネルスイッチの汚れ／異物混入 2. ステアリングスイッチ配線の断線／短絡	1. タッチスイッチ・パネルスイッチに汚れや異物がある場合は除去してください。 2. ステアリングスイッチ配線をご確認ください。接続していない場合でも、余った配線が干渉しないよう配策してください。
ナビ音声案内が出ない／ノイズが入る	ナビ音声の設定が OFF になっている。音量が小さい。	本説明書 P.19 の手順に従いナビ音声の設定を ON にし、適切な音量に調整してください
音声が全く出ない	1. AV OFF になっている／音量が最小に設定されている。 2. オーディオケーブルが外れている。 3. スピーカーが故障している。	1. 本説明書 P.18 ～ P.20 に従い機器の音量を点検し、音量を適切に設定してください。 2. オーディオケーブルに緩み／断線がないか確認してください。 3. スピーカーに問題がないか別途ご確認ください
ラジオで受信できない局がある	1. アンテナの設置状態・コネクタの接続に問題がある。 2. 所在エリアで電波遮蔽が発生している（例：地下駐車場）。 3. 当該局のラジオ信号が弱すぎる。	1. アンテナの設置状態・コネクタの接続を確認してください。 2. 周辺に高層ビル・屋根等の無い開けた場所へ移動した後、手でチューニングを行ってください。 3. 当該局が受信できるエリアへ移動してください。
ラジオにノイズが入る	1. ラジオ信号が弱い。 2. アンテナコネクタのサビ・汚れによる接触不良。 3. 外部要因による電波干渉。	1. 周辺に高層ビル・屋根等の無い開けた場所へ移動した後、確認してください。 2. アンテナコネクタを清掃後、再度接続してください。 3. 可能性のある干渉要因（発電所・鉄塔等）から離れてください。
USB に接続した機器で音楽再生・画面のミラーリング・データ転送等ができない	USB 端子に充電以外の機能が無いため	当機の USB 端子は充電以外の機能はなく、故障ではありません。
ハンズフリー通話は正常だが、Bluetooth Audio が無音	1. 接続機器側の音量またはナビ側の Bluetooth Audio の音量がそれぞれ無音・もしくは小さく設定されている。 2. 曲の再生が停止している。 3. バックグラウンド音量調整で AV 音量が OFF になっている。	1. 接続機器側の音量を上げ、ナビ側の Bluetooth Audio 再生画面で音量を上げてください（ハンズフリー通話音量とは独立して設定されます）。 2. Bluetooth Audio の画面に切り替え、再生開始してください。 3. 本説明書 P.20 を参照し、バックグラウンド音量を調整してください。
Bluetooth Audio でアーティスト名／曲名が表示されない	1. 接続機器側の音源が情報表示に対応していない。 2. 接続機器のシステムとナビゲーションに互換性がない。	接続機器の仕様をご確認ください。

お問い合わせ先について

オーディオの故障（続き）

症状	原因	処置
Bluetooth Audio が途切れる／接続 が切れる	1. 接続機器とナビゲーション間の Bluetooth 通信が阻害されている。 2. 周囲に電波干渉する要因がある。 3. Bluetooth バージョンに互換性がない。	1. 接続機器とナビゲーションとの距離をできるだけ近づけてください（バッグの中やポケットから取り出す等）。 2. 他の Bluetooth 機器や Wi-Fi、USB 充電器等が近くにある場合、遠ざけてください。 3. 接続機器が Bluetooth5.0 以上の規格を満たしているかご確認ください。
HDMI 接続後に音 が出ない	1. HDMI の音量が小さい、または OFF になっている。 2. 使用しているケーブルが HDCP に対応していない。 3. 携帯電話（スマートフォン）側で HDMI からの音声出力がオンになっていない。	1. 本体を HDMI 表示画面に切り替え、音量を上げてください。 2. HDCP 対応のケーブルを使用してください。 3. HDMI ケーブルを抜いて、再度挿し込んでください。

電話の故障

症状	原因	処置
ハンズフリー通 話にノイズが入 る	1. 接続機器とナビゲーション間の Bluetooth 通信が阻害されている。 2. 周囲に電波干渉する要因がある。 3. ハンズフリーマイクの設置位置がスピーカーに近い。	1. 接続機器をナビゲーションとの距離をできるだけ近づけてください（バッグの中やポケットから取り出す等）。 2. 他の Bluetooth 機器や Wi-Fi、USB 充電器等が近くにある場合、遠ざけてください。 3. マイクがスピーカーに近いとハウリングやエコーが発生する可能性がありますので、設置位置を変更してください。
ハンズフリー通 話時、相手側に 音声が届かない	1. ハンズフリーマイクが接続されていない／コネクター接触不良 2. 通話音声の出力設定が携帯電話（スマートフォン）のマイクになっている。	1. ハンズフリーマイクが正しく接続されていることをご確認ください。故障が疑われる場合は販売店またはサポートサービスへご相談ください。 2. 携帯電話（スマートフォン）側の通話音声出力をナビゲーションへ設定してください。
電話帳データが 転送できない	携帯電話（スマートフォン）側の設定で連絡先のアクセス（同期）を許可していない	携帯電話（スマートフォン）の Bluetooth 設定画面から、ナビゲーションへの連絡先のアクセス（同期）を許可してください。
通話履歴が一部 しか表示されな い	通話履歴が最大同期数を超えている。	通話履歴の最大同期数は新しいものから 50 件となっており、それを超えるものは表示されません。
ナビ本体を操作し て電話をかけるこ とができない	携帯電話（スマートフォン）側の Bluetooth 通信に一時的な異常が発生している。	ナビと携帯電話（スマートフォン）の Bluetooth 接続を一旦切り、再接続してください。
本体で Bluetooth 通話を切ることが できない	アプリによるネットワーク通話（通常通話以外）を使用している。	Bluetooth では全ての切断操作に対応していません。携帯電話（スマートフォン）側で通話を切ってください。

ハードウェアとパフォーマンスの障害

症状	原因	処置
再起動してしまう	- 一部の操作に伴うシステムによる自動再起動が行われた。 - ナビゲーションへの電源供給が不安定。 - システムのプログラムに一時的な動作不良が発生した。	- 以下の操作を行うとシステムが自動で再起動を行います。・工場出荷時設定／言語設定／ナビ更新 - ナビゲーションへの電源供給が正常か確認してください。電源コネクタ・配線の確認／車両側バッテリーの劣化、等 - 頻繁に再起動が発生する場合は、本説明書 P.33 の手順に従い、工場出荷時設定によるリセットを実施してください。
ナビ本体が熱を持つ	- ナビゲーションの動作に伴い、軽微な発熱が生じる（正常動作）。 - 車内の環境温度が高すぎる（直射日光にさらされた後など）。	- 本体の温度が仕様に記載の「動作温度範囲」（→ P.70）の上限を超えないようであれば対処は不要です。上限を超える場合は使用を中止し、販売店またはサポートサービスへご相談ください。 - 駐車時は直射日光を避けてください。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
HDMI 接続ができない	- HDMI 映像ソース入力が OFF になっている。 - HDMI ケーブルの接触不良 - 使用しているケーブルが HDCP に対応していない。 - 使用する接続機器や HDMI 変換コネクタなどが本機の HDMI と互換性がない。	- 本説明書の P.42 の手順に従い、HDMI 映像ソース入力を ON にしてください。 - ナビ側・接続機器側ともに一度 HDMI ケーブルを挿抜き、コネクタに完全に差し込まれていることを確認してください。 - HDCP 対応のケーブルを使用してください。 - 本機の HDMI 仕様を参照し（→ P.70）適合をご確認ください。
ステアリングスイッチが正しく動作しない	- ステアリングスイッチの配線が正しく接続されていない。 - ステアリングスイッチ設定が正しく割り当てられていない。	- 取付説明書や車種別ジャストフィットガイドを参照し、配線の接続を再確認してください。 - 本説明書 P.28～P.31 の手順に従い、正しくスイッチ設定を行ってください。リセット実施／スイッチを押す順序については特にご留意ください。
フリーズする／電源が落ちるなどの動作異常	- 電源コネクタの緩み／接触不良。 - システムのプログラムに一時的な動作不良が発生した。	- 電源コネクタを再度抜き差しし、しっかりとロックされていることを確認してください。 - 本説明書 P.33 の手順に従い、工場出荷時設定によるリセットを実施してください。もしくはリセット穴によるハードリセット（→ P.8）を実施してください。改善しない場合、販売店またはサポートサービスへご相談ください。
地図が開けない／画面がカクつくなどの地図関連不具合	長時間、高温状態で運転を行うなどの負荷により、地図アプリの応答が遅くなったり応答しなくなることがある。	- 安全な場所に車両を止めエンジンを切り、再始動してナビゲーションも立ち上げ直してください。 - 本説明書 P.33 の手順に従い、工場出荷時設定によるリセットを実施してください。もしくはリセット穴によるハードリセット（→ P.8）を実施してください。改善しない場合、販売店またはサポートサービスへご相談ください。

お問い合わせ先について

位置情報とGPSの故障

症状	原因	処置
GPS 測位不良／ 自車位置がずれる	1. ナビゲーションの「学習」が完了していない。 2. 障害物などにより GPS 信号の受信状態が悪い。 3. 車速パルスが正常に入力されていない 4. GPS アンテナのナビゲーションへの接続や車両への取付位置に問題がある。	1. 取扱説明書ナビゲーション編「快適にご使用いただくために」を参照し、学習を完了させてください。 2. 周辺に高層ビル・屋根等の無い開けた場所へ移動した後、GPS 信号が安定するまで待機してください（約 1～3 分）。 3. 取付説明書や車種別ジャストフィットガイドを参照し、車速信号の接続を再確認してください。 4. 取付説明書を参照し、接続や設置位置をご確認ください。GPS アンテナの上や周囲に電波を阻害するものがあれば移動させてください。

DTV再生の故障

症状	原因	処置
DTV でチャンネル スキャンができない	1. DTV アンテナが正しく接続されていない 2. DTV 信号が弱い（遮蔽物の影響や弱電界エリア）	1. 取付説明書を参照し、DTV アンテナを正しく設置、ナビゲーションとの接続を確認してください。 2. 周辺に高層ビル・屋根等の無い開けた場所、電波の強いエリアへ移動しスキャンしてください。
DTV フルセグが視聴 できない	1. DTV の受信モードが「ワンセグ」になっている。 2. B-CAS カードが挿入されていない。	1. 本説明書 P.41 を参照し、DTV の受信モードを「自動切替」または「地デジ」に設定してください。 2. 本説明書 P.10 を参照し、本体に B-CAS カードを挿入してください。



ワンポイント

- 故障が解消されない場合は、特約サービスセンターで点検を受けてください。本体を分解して、自分で修理することは絶対にしないでください。

VICS・ITS スポットの お問い合わせ先について

- VICS 車載機の調子や使用方法、受信の可否に関して
 - 地図表示（レベル 3）の内容に関して
 - VICS 情報の受信エリアや内容の概略に関して
- これらの内容のお問い合わせは、
お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

- 文字表示（レベル 1）の内容に関して
 - 簡易図形表示（レベル 2）の内容に関して
 - VICS の概念、サービス提供エリアに関して
- これらの内容のお問い合わせは、

VICS センターお客様相談窓口までご連絡ください。

【窓口】VICS センターお客様相談窓口

【電話番号】0570-00-8831

（IP 電話等を除く）

【受付時間】9:30 ～ 17:45

（土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く）

【FAX 番号】03-3562-1719（24 時間受付）

【URL】<https://www.vics.or.jp/>

ホームページからも連絡先をご覧ください。

連絡先およびアドレスは、予告なしに変更・
休止することがありますのでご了承ください。

- VICS の最新情報や FM 多重放送局の周波数の情報などは、ホームページをご覧ください。
- なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

< GPS アンテナ >

寸法	34 (W) × 34 (D) × 18.3 (H) mm (突起部を除く)
重量	約 85.7g
電源電圧	5.0 ± 0.5V
消費電流	≤ 35mA@5.0V

< ディスプレイ >

液晶パネル	7 型
画素数	1,152,000 画素 (800 (H) × 480 (V) × 3)
有効画素率	99.99% 以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
バックライト	LED

< ラジオ >

受信周波数	・ AM522 ~ 1,629kHz ・ FM76 ~ 95MHz
実用感度	・ AM25dB μ V (S/N20dB) ・ FM10dB μ V (S/N30dB)
周波数特性	55 ~ 15,000Hz (FM)

< USB 端子 >

端子形状	Type A
充電電流	最大 1.5A

※ スマートフォンの充電ができます。

※ 音楽再生はできません。

< HDMI 入力 >

端子形状	Type A
対応規格	HDMI1.4
映像信号	720P / 1080P
音声信号	リニア PCM
サンプリング 周波数	48kHz

< 地上デジタル TV > (RS01 のみ)

受信チャンネル	470 ~ 710MHz (UHF : 13 ~ 52ch)
インピーダンス	50 Ω
アンテナ	5V

< 共通部 >

高調波歪み率	< 0.1% (0dB / 1kHz)
周波数特性	20 ~ 20,000Hz
S/N 比	S/N 比 $\geq$ 65dB
定格出力	16W × 4 (1kHz、歪 1%、4 × 4 Ω 負荷)
最大出力	42W × 4 (15.8V)
適合負荷 インピーダンス	4 Ω (各チャンネル)
電源電圧	DC12V (9 ~ 16V) アース専用
動作温度範囲	-20℃ ~ +65℃
保存温度範囲	-40℃ ~ +85℃
消費電流	・ 0.5W × 4 出力時約 2.5A ・ 最大約 10A
外形寸法	・ 横幅 178mm ・ 高さ 100mm ・ 奥行 158mm
質量 (重量)	RS01 : 1.68kg RBS01 : 1.56kg

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

アルファベット

Bluetooth オーディオ	43
機器の接続	43
操作画面	44
Bluetooth 機器の設定	24
機器の接続を切る	25
機器のペアリング	24
接続する機器の変更	25
登録した機器の削除	25
HDMI 映像	42
機器の接続	42
操作画面	42

あ

オーディオ	57
Bluetooth の仕様	57
お問い合わせ先について	63
オーディオの設定変更	21
テレビのホームプリセット設定	21
音質の調整	22
BAL/FAD（音量バランス）の設定	23
O イコライザーの選択	22
音量の設定	18
オーディオの音量調整	18
スイッチの操作音設定	19
ナビ音声の設定	19
音声案内の音量調整	19
ハンズフリーの音量調整	19
バックグラウンドの音量を調整する	20

か

画面の設定	17
画質の設定	17
二画面で表示	17
言語の設定	32
故障とお考えになる前に	63
故障の原因と解決方法	64

さ

仕様	70
----------	----

初期設定	13
ステアリングスイッチ	54
設定	28
設定画面	15
設定の初期化	33

た

地図更新	34
ディスプレイの設定	17
画質の設定	17
二画面で表示	17
テレビ	38
機能スイッチの操作	40
緊急警報放送（EWS）を受信した場合	38
こんなメッセージが表示されたときは	38
番組を選ぶ	39
見る	39
電話をかける・切る・受ける	49
着信中の操作	50
通話中の操作	50

は

バックカメラ	52
ガイド線の調整	27
バックカメラ入力 ON/OFF 設定	26
ハンズフリー	45
着信中の操作	50
通話中の操作	50
電話をかける・切る・受ける	49

ま

メニュー画面	14
--------------	----

や

取付・取扱説明書一覧 QR コードを表示	35
----------------------------	----

ら

ラジオ	37
-----------	----

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、
お買い求めの販売店または株式会社デンソーテン「お客様相談窓口」までお願い致します。

株式会社デンソーテン「お客様相談窓口」

通話料
無料

0120-022210

携帯電話からもご利用になれます。

受付時間 午前 9：30 ～午後 5：30（土・日・祝日・弊社休業日を除く）

お客様サポートサービスのご案内

製品情報や各種適合情報をご確認いただけます。

<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>



株式会社デンソーソリューション

〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町 1-1